

文化庁京都移転記念事業
Opening Celebration

きょうハレの日、

記念コンサート

supported by **木下グループ**
KINOSHITA GROUP



Web

本事業は株式会社木下グループ様の
協賛をいただき実施しています

主催 / 文化庁連携プラットフォーム 特別協賛 / **木下グループ**
KINOSHITA GROUP

特別協力 / FM802、FM COCOLO、京阪ホールディングス株式会社
後援 / 関西広域連合、公益社団法人 関西経済連合会
制作運営 / 一般社団法人コンサートプロモーターズ協会

文化庁連携プラットフォーム事務局 (京都府文化生活部 文化政策室内)
〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入敷ノ内町
問合せ : TEL 075-414-4320



Web



X (旧Twitter)



Instagram

携帯電話のマナーにご協力ください

文化庁京都移転記念事業
Opening Celebration

きょうハレの日、

記念コンサート

supported by **木下グループ**
KINOSHITA GROUP

日時 / 2023年9月8日 (金)
時間 / 18:30 開演 (17:30 開場)
会場 / ロームシアター京都
メインホール
京都市左京区岡崎最勝寺町 13

プログラム

【第1部】

「日本の美と心」を伝える
オーケストラステージ

管弦楽のためのラブソディ / 外山雄三

大学祝典序曲 / ブラームス

NHK 大河ドラマ「青天を衝け」メインテーマ / 佐藤直紀

▶ 指揮 : 広上淳一
演奏 : 京都市交響楽団

【第2部】

京都市交響楽団とゲストアーティスト
4人による共演ステージ

▶ 指揮 : 広上淳一
演奏 : 京都市交響楽団

▶ ゲストアーティスト

- さだまさし
- ナオト・インティライミ
- 上白石萌音
- 小林武史

【記念演奏】

Londonderry Air “Danny Boy”

▶ アレンジ・指揮 : 都倉俊一
演奏 : 京都市交響楽団

出演



©井上写真事務所 井上高和

演奏 京都市交響楽団

1956年に創立し、日本で唯一、自治体が設置し、運営に責任を持つオーケストラ。2015年、広上淳一とともに「第46回サントリー音楽賞」を受賞、同年6月にはヨーロッパ公演で成功を取めた。2023年4月から第14代常任指揮者に沖澤のどかが就任。2024年4月からは首席客演指揮者にヤン・ヴィレム・デ・フリーントが就任予定。文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」として更なる前進を図っている。



指揮 広上淳一

キリル・コンドラシン国際指揮者コンクールに優勝。ノールショピング響、コロンパス響など欧米のオーケストラで数々のポストを歴任。コンサートヘボウ管、イスラエル・フィル、ロンドン響、サンクトペテルブルク・フィルなどへも客演を重ねる。現在、オーケストラ・アンサンブル金沢アーティストティック・リーダー、日本フィルハーモニー交響楽団フレンド・オブ・JPO (芸術顧問)、札幌交響楽団友情指揮者、京都市交響楽団 広上淳一、京都コンサートホール館長。東京音大指揮科教授。



〈記念演奏〉アレンジ・指揮 都倉俊一

東京都出身。学習院大学在学中に作曲家としてデビュー、70年代からヒットメーカーとして、日本レコード大賞作曲賞をはじめ数多くの賞を受賞する。世に出したヒット曲数は1,100曲を超え、レコード売上枚数は6千万枚を超える。その他多くの映画音楽、テレビ音楽を手掛ける。2010年には日本音楽著作権協会会長、2011年文化庁文化審議会正委員に就任、2016年アジア・太平洋音楽創作者連盟執行委員会会長を務める。2018年に文化功労者に選出され、2021年4月文化庁長官に就任、現在に至る。

総合司会



トラウデン直美

「2013 ミス・ティーン・ジャパン」でグランプリを受賞。13歳で小学館「CanCam」の史上最年少専属モデルとしてデビュー。同年10月号で連載を開始する。TGCや神戸コレクションなどファッションショーにも多数出演。慶應義塾大学卒の知性派モデルとして報道や情報番組でコメンテーターとしても活躍中。2023年4月よりフジテレビ「めざまし8」金曜MCに就任。



野村雅夫

1978年11月生まれ。日本人の父とイタリア人の母との間に生まれる。2009年、FM802 DJデビュー。2019年からはFM COCOLOの朝番組「CIAO 765」のDJを担当。また、イタリアの知られざる文化を日本に紹介する、株式会社京都ドーナツクラブの代表を務める。イタリアのものを中心に、映画の字幕製作や配給、上映イベント、トークショーの企画、翻訳などを行う。

ゲストアーティスト



さだまさし

長崎市出身。シンガー・ソングライター、小説家。'73年フォークデュオ・グレイプとしてデビュー。'76年ソロとして活動を開始。「関白宣言」などのヒット曲を生み出す。ソロデビュー以来、通算4500回を超えるコンサートのかたわら、小説家として作品を発表。またNHK「今夜も生でさだまさし」のパーソナリティとしても人気を博している。本年6月には50周年記念オリジナル・アルバム「なつかしい未来」を発売。現在50周年記念コンサートツアーを開催中。



上白石萌音

1998年1月27日生まれ。鹿児島県出身。11年に第7回「東宝シンデレラ」オーディション審査員特別賞を受賞し、デビュー。14年、『舞妓はレディ』にて映画初主演を飾り、第38回日本アカデミー賞新人俳優賞など数々受賞。その他の主な出演作品として、映画『君の名は。』『ちはやふる』シリーズや、ドラマ『カムカムエヴリバディ』、舞台『千と千尋の神隠し』など。歌手としては2017年にデビュー。昨年7月に最新アルバム「name」をリリース。10月25日には1年3カ月ぶりの新曲もリリース予定。



ナオト・インティライミ

8月15日三重県生まれ千葉県育ち。世界70カ国以上を一人で渡り歩き、各地でLIVEを行い、世界の音楽と文化を体感。2010年にメジャーデビュー。2012年にはNHK紅白歌合戦に初出場。2019年9月には世界三大レーベルの「ユニバーサルミュージックラテン」より世界デビューを果たす。2023年は「リリースおまっとうりイヤー」として連続配信シングルをリリースし、7月に9th ALBUM「アドナイン」をリリース。2024年には春の全国ホールツアーを予定している。



小林武史

サザンオールスターズや Mr.Children など多くのアーティストプロデュースや映画音楽を手がけ、日本の音楽シーンを牽引する第一人者。2003年に Mr.Children の櫻井和寿、坂本龍一氏と非営利団体「ap bank」を設立。東日本大震災の復興支援活動に従事し、被災地で芸術祭「Reborn-Art Festival」を立ち上げる。エネルギーと食の循環を体現できる「KURKKU FIELDS」を開業するなど、社会への取り組みに先鞭をつけてきた総合プロデューサーである。